

「広聴広報について」に関するアンケートの実施結果報告

「広聴広報について」に関するアンケートの実施結果を次のとおり報告します。
アンケートにご協力下さいました回答者の皆様に厚く御礼申し上げます。
アンケート結果につきましては、今後の広聴広報業務の参考とさせていただきます。

アンケートの概要

1 アンケート実施期間

平成 24 年 3 月 8 日（木）から 21 日（水）まで

2 回答率等

対象者数 1,587 人

回答者 990 人

回答率 62.4%

3 回答者の属性

性別 【男性 554 人（56.0%）】 【女性 436 人（44.0%）】

年代別

	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代
人 数	87 人	206 人	263 人	221 人	154 人	59 人
割 合	8.8%	20.8%	26.6%	22.3%	15.6%	6.0%

地域別

	北勢	中勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
人 数	509 人	274 人	99 人	79 人	29 人
割 合	51.4%	27.7%	10.0%	8.0%	2.9%

*北勢：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、桑名郡、員弁郡、三重郡
中勢：津市、松阪市、多気郡 伊勢志摩：伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡
伊賀：名張市、伊賀市 東紀州：尾鷲市、熊野市、北牟婁郡 南牟婁郡

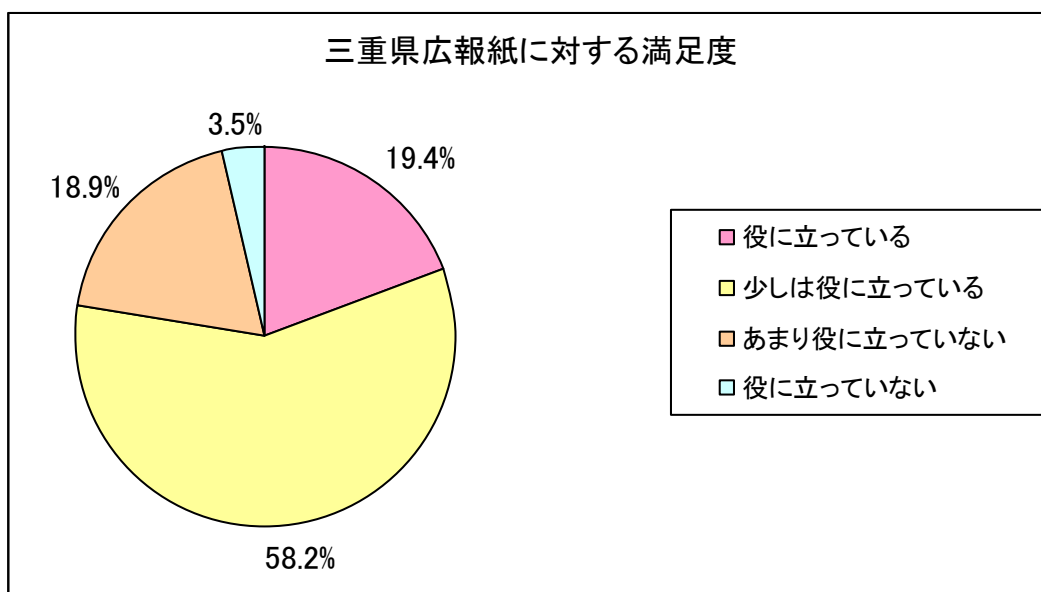
アンケートの結果

【設問 1】 三重県広報紙に対する満足度

県では、毎月、各世帯に「県政だより みえ」を配布しています。

設問 1 では、「県政だより みえ」の有用度についてお尋ねしたところ「役に立っている」方が 19.4% (192 人)、「少しは役に立っている」方が 58.2% (576 人) で、合わせて 77.6% (768 人) となっています。

約 8 割の方から評価していただいておりますが、この評価を少しでも高められるよう紙面内容の充実などに今後も努めていきます。



【設問 2、3】

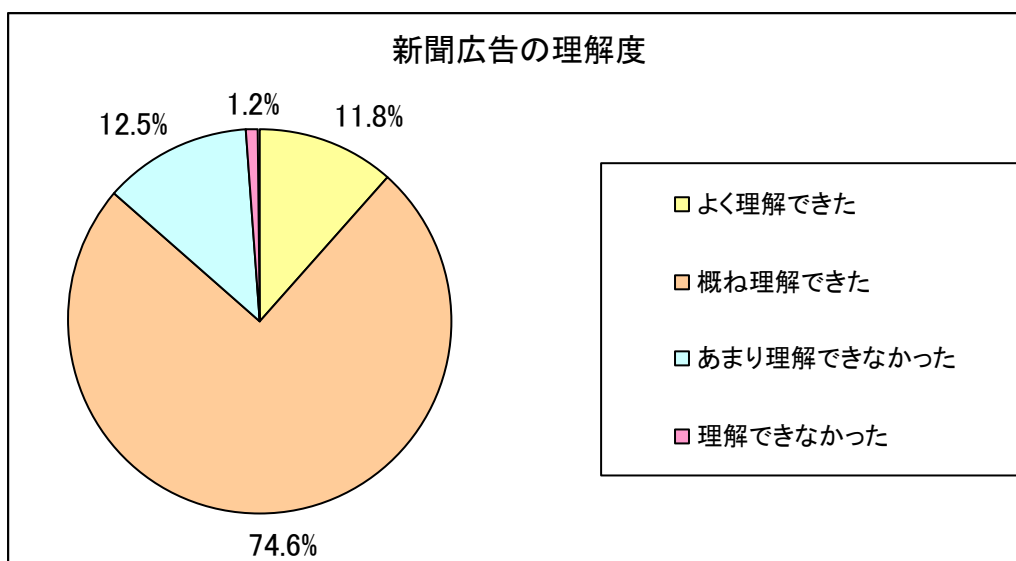
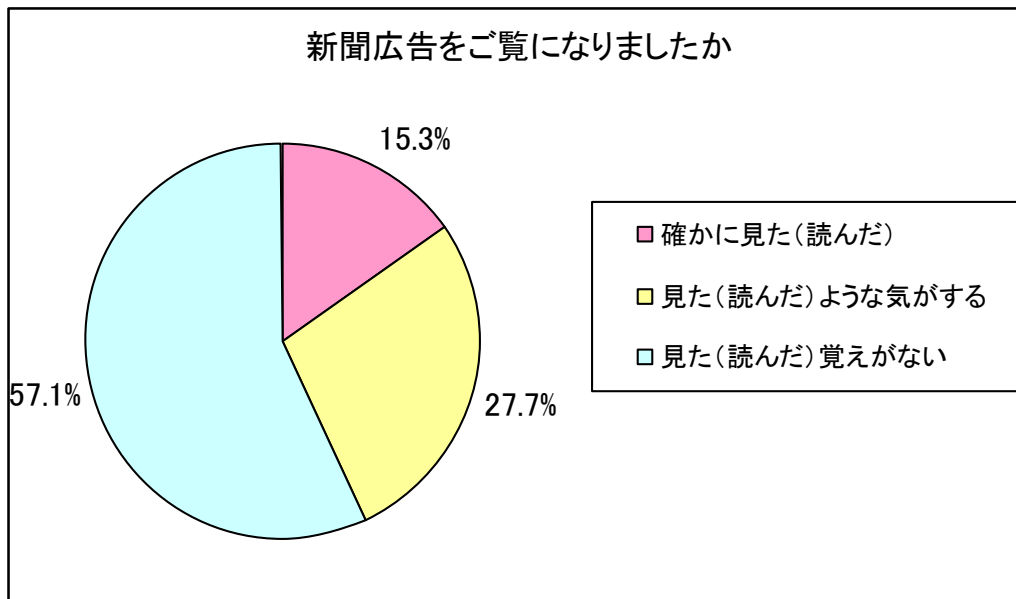
県では、県内で購読されている割合が高い主要 6 紙（朝日新聞、伊勢新聞、産経新聞、中日新聞、毎日新聞、読売新聞）の三重版に県政広告を掲載しています。

設問 2、3 では、Q2「新聞広告をご覧になったか」、Q3「内容は理解できたか」をお尋ねしました。

広告掲載日の新聞を「確かに見た（読んだ）」方が 15.3% (151 人)、「見た（読んだ）ような気がする」方が 27.7% (274 人) で、合わせて 42.9% (425 人) となっています。

また、「確かに見た（読んだ）」「見た（読んだ）ような気がする」方に、広告内容についてお尋ねしたところ「よく理解できた」11.8% (50 人)、「概ね理解できた」74.6% (317 人) で、合わせて 86.4% (367 人) となっています。

新聞広告については、広く県民の方に県政情報をお届けする方法として優れており、今後もタイムリーなテーマを選定し、最も効果的な時期に、より印象度が高く、分かりやすい広告を掲載するよう努めていきます。



【設問 4～7】

県では、毎週金曜日に三重テレビで「県政チャンネル」を放送しています。

設問 4～7 では、テレビ広報について Q4「県政広報番組の視聴状況」、Q5「番組の内容の理解」、Q6「県政広報番組を見ていない理由」、Q7「県政広報番組の再放送」お尋ねしています。

県のテレビ広報について「いつも見ている」「時々見ている」が 7.2% (71 人)、「たまに見ている (2ヶ月に1回程度)」「見たことがある (年に1回程度)」が 35.7% (353 人) で、合わせて 42.8% (424 人) となっています。

また、「いつも見ている」「時々見ている」とお答えいただいた方に、番組内容をお尋ね

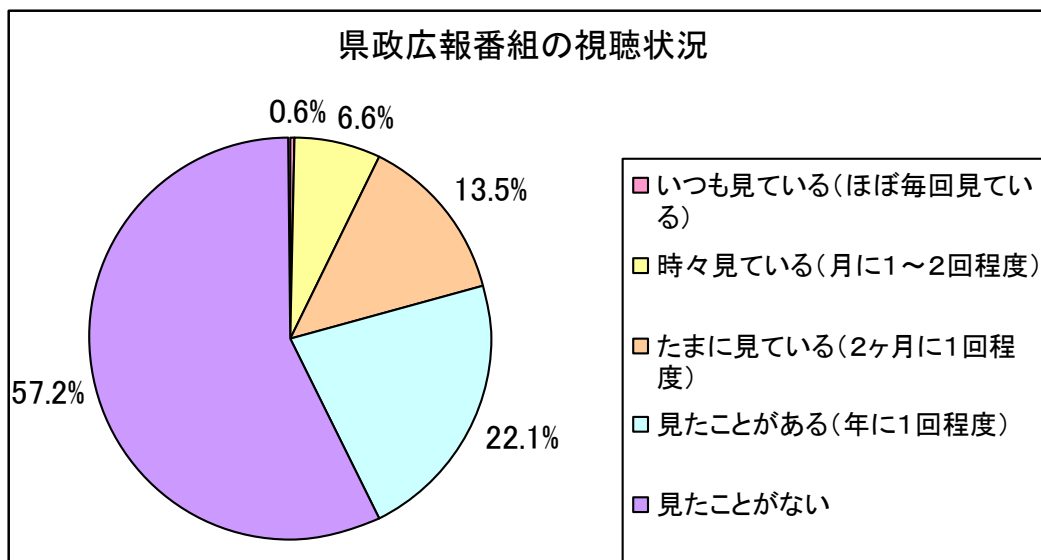
したところ、県政に対する理解が「深まった」「少し深まった」方が、93.0%（66人）となっています。

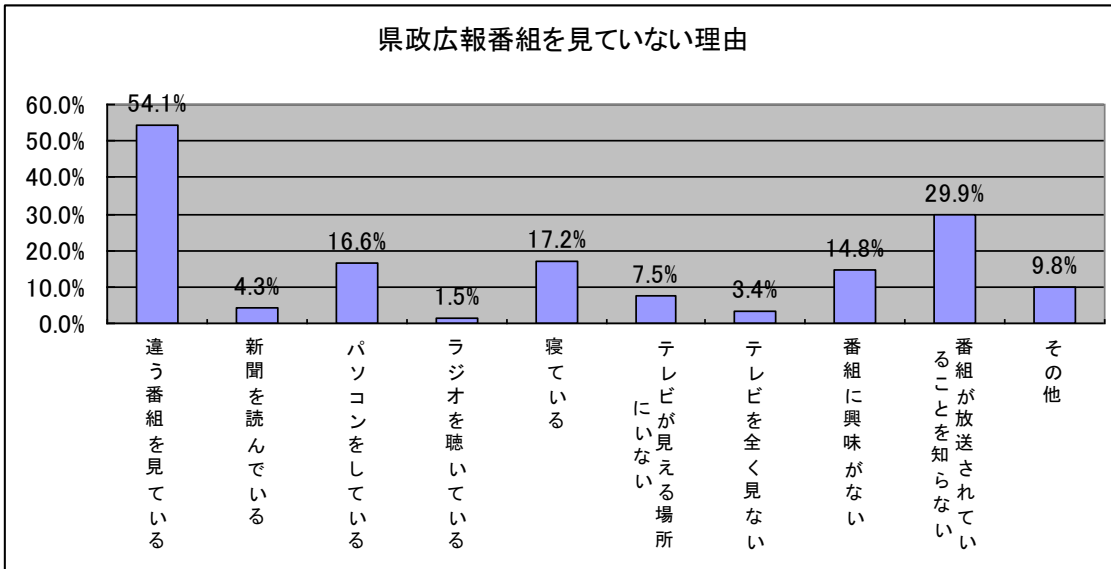
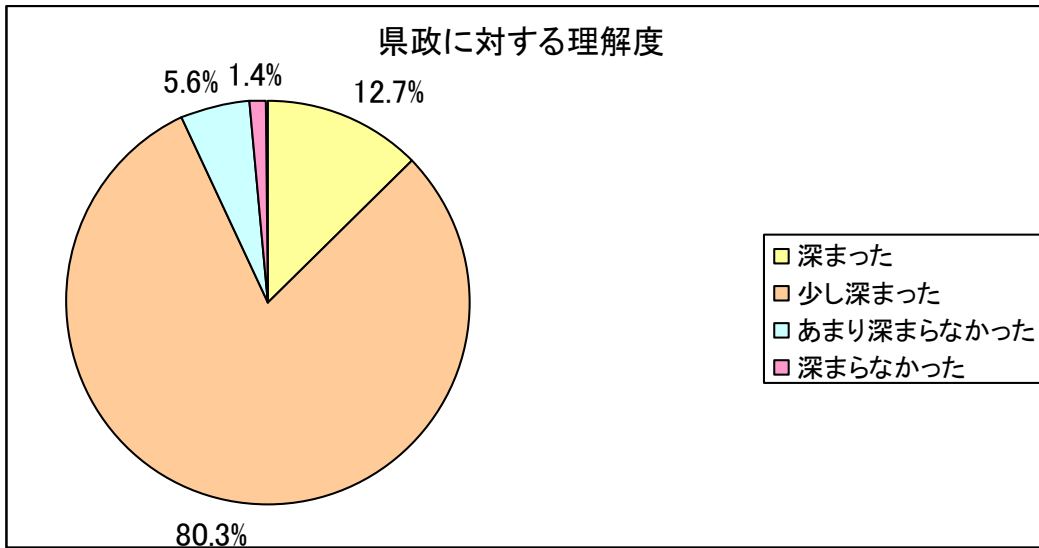
さらに、「たまに見ている」「見たことがある」「見たことがない」方に、見られない理由をお尋ねしたところ、「違う番組を見ている」54.1%（536人）、「番組が放送されていることを知らない」29.9%（296人）、「寝ている」17.2%（170人）が上位3つとなりました。

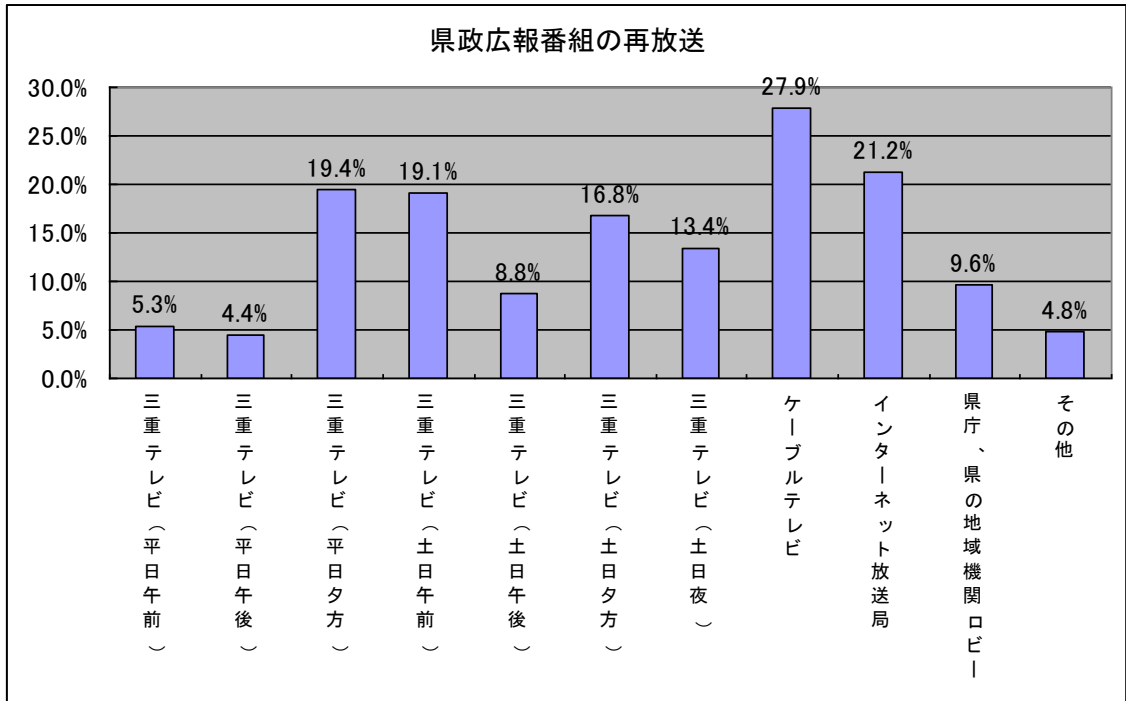
以上のことから、テレビ広報については、見ていただけると内容を理解してもらい易いものの、テレビ広報を見ていただける機会が少ないことが課題と考えられます。

特に、約3割の方が、放送されていること知らなかったとお答えいただいていることから、テレビ広報そのものの周知方法を検討する必要があります。

Q7で、テレビ広報の再放送について時間帯や方法などをお尋ねしたところ、「ケーブルテレビ」27.9%（276人）、「インターネット放送局」21.2%（210人）が上位2つとなり、テレビ以外の媒体を希望する方が多いことが分かりました。今後、テレビ放送した番組の2次利用について検討する必要があります。

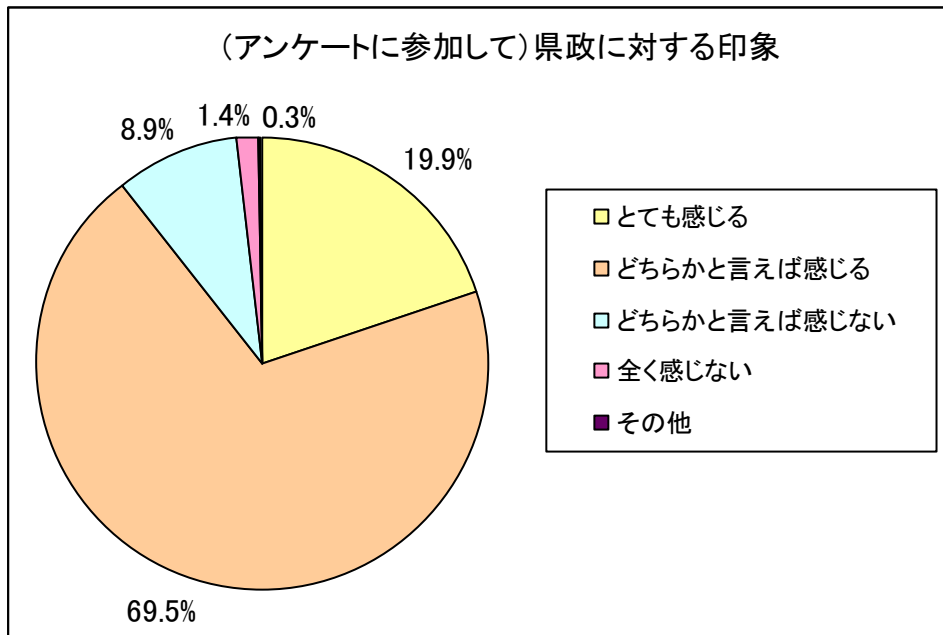






【設問 8】 e-モニターアンケートに参加して

設問 8 では、e-モニターアンケートに参加して、県政を身近に感じるようになったかをお尋ねしました。「とても感じる」「どちらかと言えば感じる」方が、89.4% (885 人) となり、ほとんどの方に県政を身近に感じたとお答えいただきました。



【設問 9】 e-モニターアンケートに参加して（自由回答）

設問 9 では、このアンケートに参加して感じたことを自由にお答えいただきました。

設問 8 の結果にも出ていますが、参加することによって、県政を身近に感じていただいた方がたくさんいらっしゃいます。

e-モニターは1年任期ですが、退会の申し出がないかぎり、3年間続けていただけますので、重複しないようにお手紙をお送りして、たくさんの方に登録していただければと考えています。

いただきましたご意見について、一部のみで申し訳ありませんが下記のとおり回答します。

ご意見	回答
結果がどのように活用されているかわからない。	現在、平成 23 年度に実施したアンケートすべてについて、どのように活用したのかまとめています。まとめましたら e-モニターのホームページに掲載します。
設問が難しい。ちょうどいい回答がない。	アンケート実施課と十分協議をしていきます。
携帯メールで配信してほしい。	e-モニターアンケートは、携帯電話でもお答えいただけます。ただ、添付ファイルをお送りする場合がありますので、ご登録は携帯電話（スマートフォンを除く）以外でお願いしています。
県の情報をメールで配信してほしい。	いろいろなメールマガジンを配信しています。 (みえエクスプレス) https://www.pref.mie.lg.jp/optin/ (e-モニターメールマガジン) https://www.e-kocho.pref.mie.lg.jp/monitor/?a=info:show
パスワードを簡単にしてほしい。	パスワードにつきましては、ご要望が多いのですが、ログインできない等のトラブルの際、当課でパスワードがわからないと対応ができないこと、各自で変えられるようにするにはシステムの改修が必要になることなどから、現時点では難しいです。申し訳ありません。
アンケート結果を県政だよりみえに載せてはどうか。	アンケート結果の掲載はしていませんが、県政だよりみえの記事の中で、アンケート結果を紹介させていただく場合もあります。今後とも、お答えいただいた結果がいろいろなところで見ていただけるようにしていきたいと思えます。

<p>現在、モニターをしているのに、また手紙が届いた。</p>	<p>無作為抽出して作成した名簿を、現在のモニターと重複しないように、生年月日やお名前のチェックをかけています。原因はわかりませんが、チェックにかからず、お送りしてしまい、申し訳ありませんでした。</p>
<p>もっとも広報活動が成功している自治体は？</p>	<p>平成 24 年度全国広報コンクールでは、「広報きほう」が総務大臣賞を受賞しました。 ※全国広報コンクールは、地方自治体の広報活動の向上に寄与することを目的に、各種広報作品についてコンクールを行い、優秀作品を表彰するものです。 日本広報協会のホームページ http://www.koho.or.jp/contest/zenkoku/2012_result.html</p>
<p>広報の目的は？ 広報の予算はいくらか？</p>	<p>PDF ファイルですが、こちらにまとめてありますので、ご覧いただければと思います。 https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000136888.pdf</p>

【設問 10】 メールマガジンについて（自由回答）

設問 10 で お答えいただいた内容に、すべてではありませんがコメントを書かせていただきました。役に立ったと言っていた方が多く、つまらないといった意見も真摯に受け止めて、よりよいマガジンにしていきたいと思えます。ありがとうございました。

<https://www.e-kocho.pref.mie.lg.jp/monitor/files/1/magazine.pdf>